

ときのまど

時の窓

No.192

TOKI NO MADDO

2016/9/30



学習を深め、多くの仲間を迎えよう



総会議案は全会一致で可決 新議長は古田愛実さん（長野）

全司法青年協は、8月27日から28日にかけて、東京都上野で第26回定期総会を開催しました。

総会には、代議員・オブザーバー・来賓等70名が出席し、活発な討論が行われ、2016年度運動方針案をはじめとした全ての議案が全会一致で可決されました。

なお、青年協議長は山本一樹さん（大阪）から古田愛実さん（長野）に、事務局長は山下裕也さん（徳島）から町田淳就さん（福岡）に交代しました（新役員紹介は、2～3頁）。

青年が職場と全司法の「中心」に 学習を深め、仲間を増やそう

定期総会は、総会議長に小室代議員（長野）、同副議長に門前代議員（広島）を選出して開会しました。

冒頭、執行部を代表して山本青年協議長があいさつを行い、青年協議長と本部中央執行委員の2年間の経験から、全司法は助けあいと仲間を思いやる組織であり、裁判所に絶対に必要であるとの確信を得たことを強調し、「数年後の大量退職・採用期を控え、青年が全司法と裁判所の中心となる時代を迎える。働きやすい職場を維持・発展させるために、学習を深め、多くの仲間を全司法に迎えよう」と呼びかけました。

その後、来賓として、全法務省労働組合青年婦人協議会の小山事務局長と全司法本部の中矢委員長から連帯と激励のあいさつを受けました。

「器」としての青年部の重要性 活発な活動が報告される

続いて、2016年度運動方針案の提案が、山下事務局長から行われました。

全体討論では、代議員・オブザーバーから、のべ38本の発言があり、多くの課題にわたる活発な討論となりました。紙面の都合上、全ての発言を紹介することはできませんが、4頁に発言の様子を一部掲載します。

今回は、青年部という「器」の重要性や各種とりくみにおける工夫など、要求実現と組織強化・拡大にむけた前向きな発言・報告が多く出されました。

全体討論後の班別討論では、「何をどのタイミングで学ぶか」をテーマに、組合活動への関わり方の時期ごとに、何を学ぶべきかなどを各班で自由に討論しました。青年それぞれが学ぶ必要性を感じ、強い意欲を持っていることが表れたものとなりました。

討論を受けて、山下事務局長の総括答弁では、討論の中で出た発言はどれも青年機関に対する熱い思いを感じるものであり、青年協としてもその重みを受け止め、「職場諸要求の実現」と「組織の強化・拡大」をすすめていきたいと述べ、青年がそれぞれの持ち場で力を尽くす決意を固め合うことを呼びかけました。

2018年「全国青年友好祭典」開催へ

2018年に「全国青年友好祭典」を開催することをめざし、準備をすすめることが確認されました。全国の青年が集い、楽しめるものとなるよう、準備を進めていきます。

2016年度 青年協常任委員を紹介！！



**北海道地区
事務局次長**
はやし たかあき
林 孝 晃
(札幌支部)

まずは北海道地区常任として北海道の青年の声や意見をしっかりと発信していきたいと思ひます。常任として何が出来るかを考え視野を広げるとともに、青年のみなさんが働きやすい職場づくりを目指して頑張ります。要求を実現させるためにみなさんのお力をお借りすることが多々あるかと思ひますが、どうぞよろしくお願いいたしします。



**中国地区
常任委員**
ささかわ しんすけ
笹川 新 輔
(鳥取支部)

昨年に引き続き、今期も常任委員をさせていただくことになりました。
昨年は、担当の中国以外の3地連のレクや学習会にお邪魔させていただきましたので、今年も多く地連の運動に参加できればと思っております。その際は、温かく受け入れてくだされば幸いです。
微々たるものではございますが、皆様の、そして自身の要求実現のため尽力させていただきますので、よろしくお願いいたしします。



**東北地区
常任委員**
しずくいし やすもと
栗石 康 智
(岩手支部)

この度青年協常任委員に選出され、活動を行っていくことになりました。よろしくお願いいたしします。東北の青年部は人数の問題から組織の基盤が強くないところが多く、思うように活動ができていない部分があるのが現状ですが、これから活動を盛り立てていけるよう、頑張っていきます。また、総研生の関係の取り組みも担当しておりますので、何か要望があれば、遠慮せず寄せていただければと思ひます。



**四国地区
常任委員**
やました ゆうや
山下 裕 也
(徳島支部)

四国地区常任として三期目を務めます山下です。引き続き、職場環境・労働条件改善に向けて、皆さんの不満や要求を伝えるべく、頑張ります。昨年度の自己紹介では、全地区踏破を目指すといいましたが、残念ながら叶いませんでした。今期の泣きの1回で、まだ見ぬ方々とお会いし、また、仲良くしてくれた方と再会できるようにもしたいです。全国の良い所を、四国に持ち帰られるようにも頑張ります。皆さん、よろしくお願いいたしします。



**東京地区
常任委員**
さとう ひであき
佐藤 秀 彰
(長野支部)

まずは1年間どうぞよろしくお願いいたしします。
青年協常任委員として右も左もわからない状態でのスタートです。青年の皆様の支えと出身の長野支部における役員経験をもとに活動を進めていきたいと思ひます。青年の諸要求実現と組織強化・拡大に向けて努力しつつ、自分自身も楽しんで活動できれば幸いです。
青年協の活動で全国の皆様とお会いする機会を楽しみにしています。ぜひ色々話をしましょう。



**九州地区
事務局次長**
まちだ あつなり
町田 淳 就
(福岡支部)

昨年度に引き続き選出いただきありがとうございます。今年度は同級生議長をサポートするお役目をいただきました。地元九州は来年8月に第6回せいふう祭りを控えており、当方七転八倒(いや、七転び八起き!)必至でございます。サポートするはずが、サポートされればなしにはならぬよう、ピンチも楽しむ気概を持って職務に臨みたいと思ひます。青年最後の1年で、組織に、自分に、何を残すことができるか考えながら頑張ります!



**中部地区
常任委員**
よねじま とおる
米島 徹
(愛知支部)

これまで、青年部員10名程度の石川支部、100名超の愛知支部と、青年部の規模としては両極端な支部を経験し、各々が異なる視点で問題や悩みを抱えていることを実感しました。役員の経験は浅いですが、他の地区から多くのことを学び、中部地区に還元するとともに、様々な経験を積んで、他の地区にもいち早く貢献できるようになりたいと思ひます。各地でいろいろな方と交流できるのを楽しみにしています。



**青年協
議長**
ふるた まなみ
古田 愛 実
(長野支部)

議長として、「青年の職場諸要求実現」「組織強化・拡大」に向けて、全力でとりくみます。
みなさんへの情報提供を充実させていきたいと思ひています。青年協への要望や意見がありましたら、常任委員を通じてどんどん寄せてください。
各地のレクや学習会で、みなさんにお会いするのを楽しみにしています。1年間よろしくお願いいたしします。



**近畿地区
常任委員**
いもと けんた
井本 健 太
(神戸支部)

この度、近畿地区担当の常任委員を拝命しました。少しでも早く、みなさんのお役に立てるよう頑張りたいと思ひています。今はまだ、古田議長をはじめ、先輩常任委員の方々の議論についていくのがやっと、という状態です。
最後に、個人的なことを。趣味は、バイオリンとベースギターの演奏(総研では、バンドを3つ掛け持ちしていました。)と、仏像彫刻(2年間、教室に通っていました。)です。よろしくお願いいたしします。

2016年度、このメンバーで青年協のとりくみをすすめていきます。
それぞれ、担当地区の青年の活動まとめ役です。困ったことや相談したいことがあったら、何でも連絡してください。
他地区の常任委員も、各地のレクリエーションや学習会などにお邪魔します。見かけたら、気軽に声をかけてもらえるとうれしいです。
青年協は、今年度も活動の2本柱である「職場諸要求実現」と「組織強化・拡大」にむけて、役員一同、力を併せて活動していきます。
みんなで楽しく、明るく活動していきましょう!よろしくお願いいたしします。



↑岡野代議員（愛知支部）
「10月採用の加入を、4月につなげたい」
新採用者に対する加入呼びかけとその
後のフォローについて発言



↑白岩代議員（神戸支部）
「アンケートの意義を丁寧に説明する」
調査活動の充実について発言



↑工藤代議員（山形支部）
「青年が活動すると支部全体が元気に」
青年の活動と支部の活性化について発言



↑坂東オブザーバー（徳島支部）
「先輩の誘いと教宣紙の充実で再加入」
教宣活動と組織拡大について発言



↑福摩代議員（鳥取支部）
「総研生の給与とふりかえりシートの負担」
総研生の課題について発言



↑藤田代議員（佐賀支部）
「本音ノートを交渉に生かして要求前進」
支部独自の調査活動と交渉について発言



↑三田村代議員（東京地裁支部）
「職場会で自分の思いを発言できるように」
加入して感じたメリットについて発言



↑佐藤代議員（旭川支部）
「楽しそうな姿を見て執行部に」
レクから組合活動への参加について発言



↑議長の小室代議員（長野支部）と
副議長の門前代議員（広島支部）（左）



2016年度運動方針案、2016年度一般会計予算案及び2016年度特別会計予算案は、いずれも全会一致で可決されました。

編集後記

今号の記事は、定期総会の報告と新常任委員の紹介でした。

定期総会は年に1度、全国から青年が集まって運動方針を決める会議です。普段会えない全国の青年と交流を深められる貴重な機会ですので、来年は皆さんもぜひ参加してください！

次号予告

東北青年のつどい など